

第1回 城山多職種協働ケース カンファレンス開催報告

令和6年8月2日(金) 18時30分より、鹿児島医療センター(当院)主催で「第1回城山多職種協働ケースカンファレンス」を開催いたしました。今回のカンファレンスは、地域の医療機関と連携し、様々な職種が協働して患者さんの診療を行う上での課題や方策を共有・検討する貴重な機会の発足会となりました。

Opening remarks は当院の藺田地域連携主任部長が務め、Closing remarks は田中院長が担当しました。司会進行は松崎副院長にお願いし、以下の3演題について多職種の視点から議論が行われました。

1. 「他科併診や治療提案を拒否する2型糖尿病患者をどう診ていけばよいのか」
(郡山糖尿病・内分泌内科医師)
2. 「脳卒中後遺症を持ちながら地域でその人らしい生活をするには」
(箱丸脳卒中看護認定看護師)
3. 「頻脈・皮疹を主訴に入院となり複数診療科連携が必要であった一例」
(窪田第1循環器内科医師)

当日は、院外からも医師や歯科医師、保健師、MSW(医療ソーシャルワーカー)、救急隊や救命士の方々など24名が、WEB参加や対面形式でご参加くださいました。また、院内からは30名弱の多職種の職員が参加し、活発な意見交換が行われました。

また、片岡循環器内科部長より、本年より当院の内科系診療科と歯科口腔外科で開始した、多疾患併存状態(マルチモビディティ)診療、通称「マルモ」についての紹介がありました。この診療は、本カンファレンスの発起点でもありますので、この「マルモ」につきましても宜しくお願いいたします。

今回のカンファレンスを通じて、異なる診療科や職種の視点から得られた多くの学びは、今後の臨床現場においても大きな役割を果たすものと考えています。本カンファレンスは、今後も年2回程度の頻度で継続する予定であり、将来的には院外の医師や多職種の方々にも症例をご提供いただき、より充実した連携の場にしていきたいと考えていますので、今後ともご指導の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、ご参加いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

(文責：統括診療部長 郡山 暢之)

職場紹介

【手術室】

当院の手術室は、年間3000件を超える手術が行われています。

全7室の手術室を有し、主に、脳神経外科・心臓血管外科・循環器内科・不整脈治療科・外科・泌尿器科・腎臓内科・婦人科・耳鼻咽喉科・皮膚腫瘍科の診療科が手術を行っています。

緊急手術件数は200件/年を超え、麻酔科医を中心に、手術室看護師や臨床工学技士等の多職種が連携し、24時間体制で緊急手術を受け入れています。



以下に、当院の主な診療科の特徴をご紹介します。

● **脳神経外科：年間実績80件以上**

主に脳血管疾患の症例を多く取り扱い、脳卒中や脳動脈瘤などの治療に注力しています。

● **心臓血管外科：年間実績400件以上**

鹿児島県で開心術の症例数1位を誇り、救急患者を断らず、常に迅速な対応を心がけています。

● **外科：年間実績200件以上**

内視鏡を用いた低侵襲手術を中心にっており、患者様の回復を早める手術を提供しています。消化器疾患や腹腔鏡手術において豊富な経験を持っています。

● **泌尿器科：年間実績100件以上**

膀胱癌や前立腺疾患に対する検査・治療を実施しています。

● **婦人科：年間実績300件以上**

悪性疾患から良性疾患まで、幅広い分野の手術に対応しています。

● **耳鼻咽喉科：年間実績650件以上**

令和5年度、鹿児島県における耳鼻科症例数1位を誇り、最新の光免疫療法も開始しました。鹿児島県内で唯一、この先進的な治療を提供しています。

● **皮膚腫瘍科：年間実績1000件以上**

開設から今年で10周年を迎え、皮膚腫瘍に対する手術実績を着実に積み上げてきました。今後もさらに多くの患者様に質の高い治療を提供していく方針です。

また、当院には最先端の設備であるハイブリッド手術室を備え、循環器内科と心臓血管外科を中心とする「ハートチーム」によるTAVI（経カテーテル大動脈弁置換術）の実績は750例を超えています。高難度な手術を安全に行うための体制が整っており、安心して手術を受けていただけます。

ハートチームだけでなく、複数の診療科が合同で手術することもあり、診療科領域を超えチーム医療が展開できるよう、手術室看護師は全診療科の手術に対応できるスキルを習得しています。

手術室看護師は、患者様が安心・安全に手術を終えられるよう病棟看護師と連携し、術前から術後まで周術期を通してサポートします。



▲多職種TAVIカンファレンス

循環器内科医師 麻酔科医師 診療看護師 手術室看護師 カテー室看護師 検査技師 放射線技師

当院の手術室は、地域の皆様と医療機関との連携を大切にし、これからも最良の医療を提供してまいります。引き続き、ご支援とご協力をお願い申し上げます。



（文責：看護師長 本坊 沙織）

新任紹介



麻酔科

押川 初音

10月より赴任いたしました押川と申します。以前は鹿児島大学病院などで勤務しておりました。鹿児島医療センターでは2022年にも半年お世話になっており、2度目の赴任となります。まだまだ業務に不慣れで皆様にはご迷惑をおかけする事も多々あるかと思いますが、明るく楽しくお仕事を一緒にできるよう精一杯努めて参りますので、ご指導ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。



麻酔科

藤田 千尋

10月より非常勤医として赴任致しました。以前は鹿児島大学病院で勤務しており、この度初めて鹿児島医療センターでお世話になります。不慣れな事ばかりで皆様にはご迷惑をおかけする事も多々あるかと思いますが、明るく楽しくお仕事を一緒にできるよう精一杯努めて参りますので、ご指導ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。



外科

成尾 知紀

10月より非常勤医として赴任致しました。以前は鹿児島大学病院で勤務しており、この度初めて鹿児島医療センターでお世話になります。不慣れな事ばかりで皆様にはご迷惑をおかけする事も多々あるかと思いますが、明るく楽しくお仕事を一緒にできるよう精一杯努めて参りますので、ご指導ご鞭撻の程どうぞ宜しくお願い申し上げます。



■お問い合わせ先

独立行政法人
国立病院機構

鹿児島医療センター（心臓病・脳卒中・がん専門施設）

〒892-0853 鹿児島市城山町8番1号

(代)TEL 099(223)1151 FAX 099(226)9246 <https://kagomc.hosp.go.jp/>

メディカルサポートセンター

地域連携室専用 FAX▶099(223)1177

※休日・時間外は当直者で対応します。

